

# 第116期 中間株主通信

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

## 株主のみなさまへ



旧福知山グンゼ(株)事務所（京都府福知山市）

**GUNZE**  
グンゼ株式会社

証券コード 3002

# 株主のみなさまへ

当社グループは、「品質第一」と「技術立社」を基盤に、創業の精神である「人間尊重」「優良品の提供」「共存共栄」を企業理念として顧客起点の事業運営を行っております。このような理念のもと、企業の社会的責任（CSR）に積極的に取り組み、お客さま満足と持続的な企業価値向上の実現に努めてまいります。

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当社グループは、2011年9月末をもって第116期第2四半期を終了いたしましたので、ご挨拶をかねて連結決算概況についてご報告するとともに、当社のセグメント別事業内容および新規事業への取り組みについても併せてご報告申しあげ、ご理解を賜りたいと存じます。

## 営業の概況

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災とその後の電力制限による企業活動や個人消費の低迷に加え、欧米の金融不安と新興国の成長鈍化並びに原材料価格等の高騰や円高進行など、厳しい経営環境が続きました。

当社グループにおいては、機能ソリューション事業では、震災によりサプライチェーンが混乱する中、迅速なデリバリー対応や電力制限に対する前倒し生産などにより影響を比較的軽微に抑えることができました。アパレル事業においては、綿花を中心とする原材料価格の高騰や海外労務費の上昇に加え、PB(プライベートブランド)

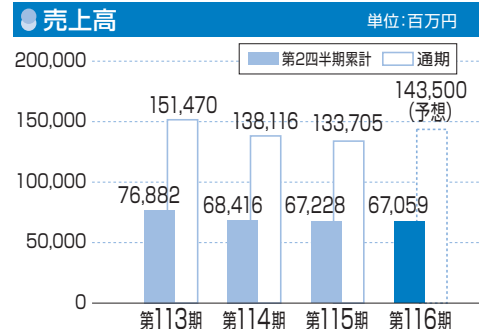
### ◎表紙写真について

大正9年、製糸工場として設立された福知山工場は昭和38年にメリヤス肌着の製造工場へ転換、福知山ガンゼ(株)、福知山アパレル(有)として、長年肌着の生産を行ってきましたが、平成22年3月に肌着生産を中止しました。写真の事務所は昭和4年に建てられ、現在は福知山配送センター事務所として使用しています。

### »» Contents

- P1-2 株主のみなさまへ／決算ハイライト
- P3-4 機能ソリューション事業
- P5-6 アパレル事業
- P7-8 ライフクリエイト事業
- P9-10 中国におけるビジネス展開
- P11-12 連結財務諸表
- P13 株式の状況／株主メモ
- P14 会社の概況
- P15 株主さま優待について

### »» 決算ハイライト



商品の増加などから、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような状況のなかで、今期からスタートさせた中期経営計画『Innovation 4S（平成23年度～平成25年度）』の重点戦略である「成長確保」と「体質強化」を展開し、激変する市場環境への対応力強化に取り組みました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は67,059百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は609百万円（前年同期比63.5%減）、経常利益は635百万円（前年同期比64.9%減）、四半期純利益は329百万円（前年同期比54.2%減）となりました。

### 通期の見通し

機能ソリューション事業の受注状況及びアパレル事業の原材料高騰への吸収対策が想定範囲内で推移しているため、通期の連結業績予想につきましては、変更していません。

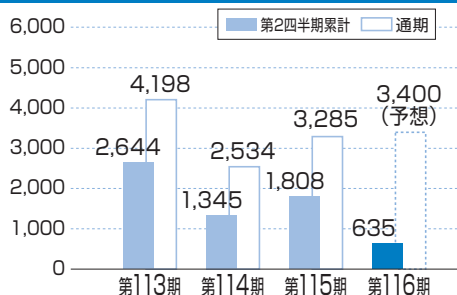
今後とも株主のみなさまには、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月

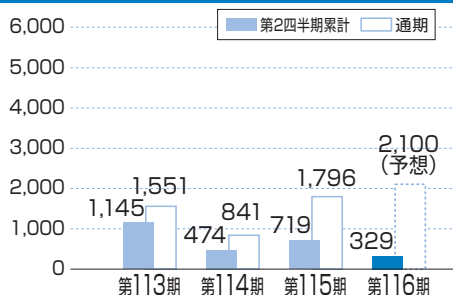


代表取締役社長 平田 弘

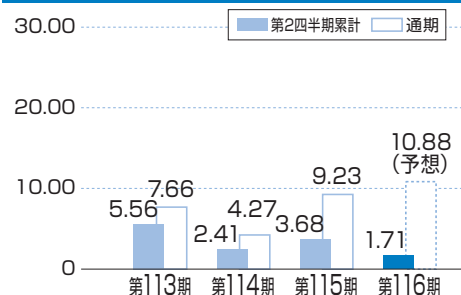
#### ● 経常利益 単位:百万円



#### ● 四半期(当期)純利益 単位:百万円



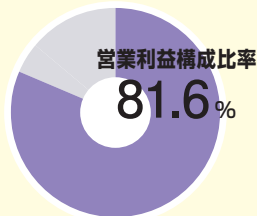
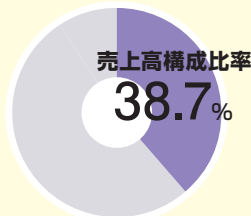
#### ● 1株当たり四半期(当期)純利益 単位:円



## 機能ソリューション事業

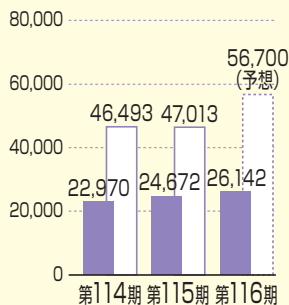
売上高  
26,142百万円  
[前年同期比 6.0%増]

営業利益  
1,928百万円  
[前年同期比 10.7%減]



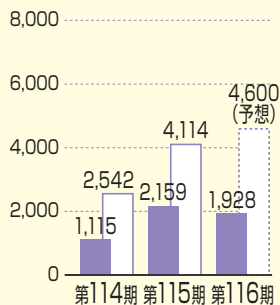
● 売上高 単位:百万円

■ 第2四半期累計 □ 通期



● 営業利益 単位:百万円

■ 第2四半期累計 □ 通期



(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

## 営業概況

プラスチックフィルム分野では、震災後の供給不足や電力制限による前倒し需要に加えて猛暑効果もあり、平板収縮フィルムおよびナイロンフィルムが順調に推移しました。また連結子会社の福島プラスチック(株)では、電力制限による操業調整等の対応を余儀なくされましたが、輪番操業など効率的生産により影響を最小限に抑えました。エンジニアリングプラスチック分野では、震災の影響は限定的でしたが、円高と欧米の景気悪化による需要低迷の影響を受けました。電子部品分野は、タブレット端末向け透過型静電容量方式タッチパネルが伸びましたが、仕様変更や量産立上げ遅れなどにより、利益貢献には繋がりませんでした。メディカル分野は、骨接合材と人工皮膚が好調に推移しました。以上の結果、機能ソリューション事業の売上高は26,142百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益は1,928百万円(前年同期比10.7%減)となりました。

## 事業内容及びトピックス

### プラスチックフィルム分野 シルファン®

ペットボトルのラベルに使用するフィルムや、くもりにくい野菜の包装用フィルムなど、多岐にわたる製品を開発・製造・販売しています。生産拠点も日本をはじめ、中国、米国・欧州とグローバルに展開し、高性能なフィルムを提供しています。



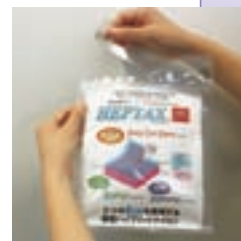
二軸延伸ポリプロピレンフィルム

複合ナイロンフィルムの新商品

食品包装向けに、開封性が大幅に向上

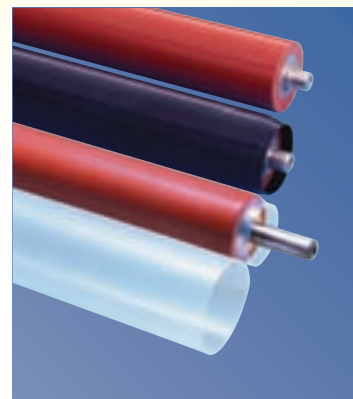
HEPTAX®

食品包装や医薬品包装、詰め替え用パウチなどでの使用が拡大しているハイブリッドナイロンフィルムに、易カットタイプの新商品を9月より追加しました。開封時に内容物が飛び出ないように開封性を大幅に向上させました。今後もさまざまな機能フィルムの開発を進めてまいります。



### エンジニアリングプラスチック分野

複写機やプリンターなどに使われる機能部材及び、各種一般産業用のフッ素樹脂製品などを開発・生産・販売しています。また次世代の価値創造に向け、新製品開発の取り組みを強化しています。



フッ素樹脂収縮チューブ

## 電子部品分野

### 日本、台湾、中国で生産能力増強中

操作性の高いスマートフォンや、タブレット端末に使われているタッチパネルを、フィルムの加工から印刷・組立てまで一貫生産体制で行っています。



タブレット端末に使用



組立て風景

透過型静電容量方式タッチパネルの市場拡大に伴い、日本（亀岡）・台湾でのフィルム加工、中国での印刷・組立ての能力を拡大中です。

亀岡のコーティング3号機は、2011年12月に建屋を完成、機械を搬入した後、2012年4月より生産を開始する予定です。

タッチパネルの販売だけでなく、今後は導電加工したフィルムなどの材料販売も本格化させます。



コーティング3号機建屋地鎮祭(7月6日)

## メディカル分野

### 吸収性骨接合材の中国拡販を本格化

時間の経過とともに体内で分解・吸収され、再手術の必要がない吸収性医療材料などを生産・販売しています。特に中国では需要が形成外科向けを中心に広がっており、2013年には現在の2倍の市場に拡大すると見込まれています。こうした市場拡大をとらえ中国・深圳市に「郡是医療器材（深圳）有限公司」を新設し、メディカル事業の拡大に取り組んでいます。



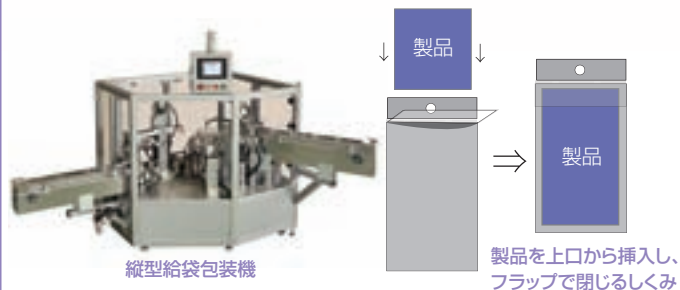
**GRAND FIX™**  
**NEOFIX®**

吸収性骨接合材「グランドフィックス」「ネオフィックス」

## メカトロ分野

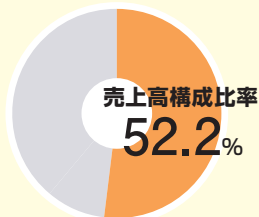
### 作業効率を大幅アップする「縦型給袋包装機」を新開発

商品陳列に欠かせない「縦型給袋包装機」を開発しました。これは、製品を袋の上から自動的に入れ、フラップで閉じる機械で、手作業の約5倍の処理能力。ウェットティッシュ、包帯、絆創膏、マスクなどの衛生用品や、生活雑貨をはじめ、化粧品や医薬品分野などの需要を見込んでいます。

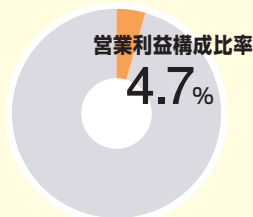


# アパレル事業

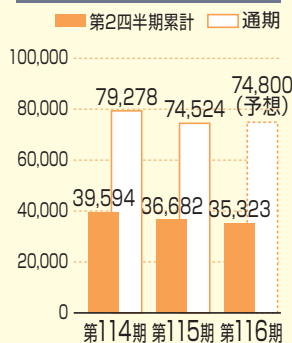
売上高  
**35,323**百万円  
[前年同期比 3.7%減]



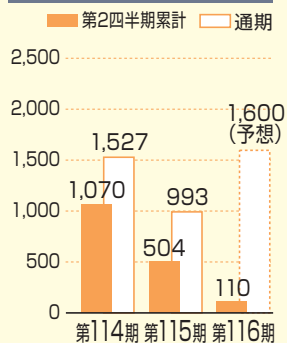
営業利益  
**110**百万円  
[前年同期比 78.2%減]



● 売上高 単位:百万円



● 営業利益 単位:百万円



(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

## 》》 営業概況

インナーウェア分野は、シーズン機能商品（クールマジック等）が節電需要により堅調に推移しましたが、ファッション・カジュアル商品が苦戦しました。一方、綿花などの原材料価格高騰に対して、8月出荷より一部商品で値上げを実施しました。レッグウェア分野では、震災後の消費マインドの変化により柄物をはじめとするファッション商品は苦戦しましたが、機能性を打ち出したシーズン商品やソックスは好調に推移しました。以上の結果、アパレル事業の売上高は35,323百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は110百万円（前年同期比78.2%減）となりました。

### インナーウェア分野

ボディワイルドカスタマイズパンツ

「BW-fit(BWフィット)」

「ONE PIECE」シリーズを発売(6月22日)

カスタマイズパンツは、クリスマスやバレンタインデー、父の日、記念日などのギフト商品として高い支持をいただいています。

今回は人気のアニメ「ONE PIECE」シリーズを発売、パソコン画面から腰ゴムやポケットのデザインを自由に選び、自分オリジナルのパンツ作りが楽しめます。



お尻にポケットが付きます



「ONE PIECE」シリーズのパソコン画面

東北生産の肌着売上の一部を寄付

「がんばろう!東北キャンペーン」を開始(8月17日)

東日本大震災の被災者への支援として、山形県寒河江市にある東北グンゼ(株)で生産する肌着（『快適工房』、『the GUNZE』）の売上1枚につき1円を寄付する、「がんばろう!東北キャンペーン」を来年の3月まで実施しています。震災当初は、被災地に総額2億円相当の商品を提供しましたが、復旧・復興の長期化を考慮し、キャンペーンでの寄付も行うこととしました。今後も出来る限りの被災地支援に取り組みます。



対象商品の肌着「the GUNZE」と「快適工房」



このシールが目印

## レッグウエア分野

冬の節電対策をサポート  
『SABRINA』  
ウォームパイルタイツを  
新発売(8月24日)

ウォームビズに最適な、保温性の高い『SABRINA』ウォームパイルタイツを8月下旬より販売開始しました。“やわらかさ”と“あたたかさ”を兼ね備えたグンゼオリジナル素材に加え、効果が長持ちする消臭機能と制菌機能を備えた「ライクラ®freshFX®ファイバー」を採用。ブーツを履いた時の女性の悩みに応える高機能保温タイツです。さらに、冷えの気になるつま先部とヒップ部をパイル編みにして保温性を高めました。節電が求められるこの冬に最適なあたたかいタイツです。



ストッキングの歴史から昭和を振り返る  
「関口宏の昭和青春グラフィティ」に出演(6月24日)

BS-TBSの番組「関口宏の昭和青春グラフィティ」の撮影と取材が昔の商品を展示している当社博物館で行われました。この番組はひとつの事象にスポットを当て昭和を振り返る番組で、今回はストッキングがテーマのひとつとなりました。生糸からナイロン、シームレスからパンティストッキングへと、素材面でもスタイル面でも大きな進化を遂げてきたレッグウエアをOBの方々



ストッキングの進化を熱心に語られるOB

## ハウスカジュアル分野

「ボディワイルド」パジャマが堅調

パジャマを着ない人達への着用促進のため、“リラクシング”をテーマにゆったりとした設計を訴求した商品が好評です。またファッション性を活かしたカジュアルラインも販売を伸ばしています。



ゆったり設計の  
パジャマ



パジャマとしてだけでなく普段着としても着用できるカジュアルライン

## 繊維資材分野

自動車資材用ミシン糸の販売を拡大

自動車のエアバッグや、シートベルト縫製用ミシン糸をはじめ新機能繊維製品などを開発・販売しています。中国においては、製造、販売会社の3拠点でビジネスを拡大しています。



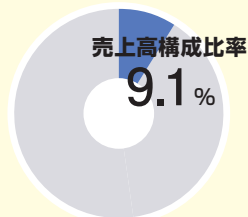
エアバッグ用ミシン糸



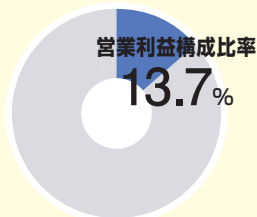
アバレル用ミシン糸

## ライフクリエイイト事業

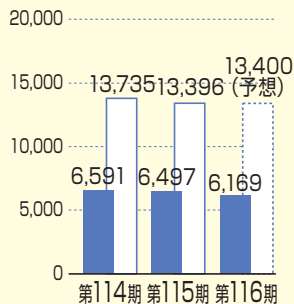
売上高  
6,169百万円  
[前年同期比 5.0%減]



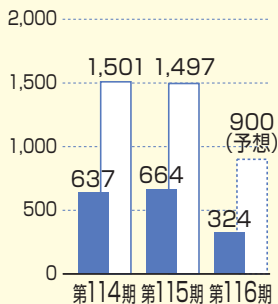
営業利益  
324百万円  
[前年同期比 51.2%減]



● 売上高 単位:百万円  
■ 第2四半期累計 □ 通期



● 営業利益 単位:百万円  
■ 第2四半期累計 □ 通期



(注)セグメント合計は、セグメント間で発生した売上、利益を調整する前の数値です。

## 》》 営業概況

不動産関連分野は、商業施設「グンゼ タウンセンター つかしん」は、地域密着型の販売促進に努めましたが、消費の低迷および近隣の商業施設のオープン・増床等の影響もあり苦戦しました。なお、昨年10月に賃貸契約を解除した前橋商業施設「前橋リリカ」については、後継テナントが決定し、12月初旬から営業開始の予定であります。スポーツクラブ分野では、新規顧客の獲得に向けた新メニューの導入と効率運営により、堅調に推移しました。以上の結果、ライフクリエイイト事業の売上高は6,169百万円（前年同期比5.0%減）、営業利益は324百万円（前年同期比51.2%減）となりました。

## 事業内容及びトピックス

### 商業デベロッパー分野

#### 新生「前橋リリカ」12月にオープン

昨年10月にサティ（旧マイカル）が撤退した前橋商業施設は、約40店舗の有名専門店などが入るショッピングセンター「前橋リリカ」として全面改装し、12月8日から営業を再開します。

リーズナブルで魅力的な店舗を集めることで、街の活性化の核になるよう期待が寄せられています。



「前橋リリカ」のイメージ図

#### 主な出店テナント(予定)

- ・カスミ(食品) ・パシオス(衣料)
- ・サンドラッグ(ドラッグ)
- ・ブックオフスーパーバザー(総合リユース) 他

### 魅力あるショッピングセンターへ

#### 大型商業施設「つかしん」を2012年秋リニューアル

阪神間ではショッピングセンターが相次いで出店し、競争が激化しているため、グンゼ開発が運営する兵庫県尼崎市の大型ショッピングセンター「つかしん」の“にしまち”をリニューアルします。中庭スペースを広げることでファミリーでの来店増加を見込んでいます。ここには、現在展開していない業態のテナントを誘致する予定です。



「にしまち」の  
カリヨンガーデン  
イメージ図



## スポーツクラブ分野

もっと楽しく走りたい人へ  
「ランニングプログラム」が好評

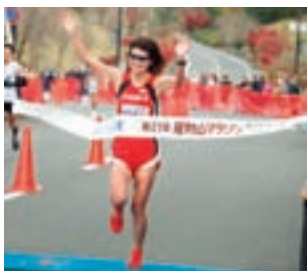
「走る」ためのオリジナルプログラムを提供しています。誰でもできるランニングを、ビギナーからアスリート志向の人まで全てサポートします。また、仲間やスタッフとの合同練習でモチベーションもアップします。



「ランニングプログラム」の合同練習風景

走るスーパーOL  
「小林玲子」ブログRun♪Run♪Diary! がランナーに好評

<http://blog.gunzesports.com/> ←ブログはこちらから



2011年福知山マラソン  
2連覇(11月23日)

### ー小林玲子プロフィールー

経歴	2003年	グンゼ㈱入社 梁瀬工場 商品開発課勤務 グンゼスポーツ㈱に転籍
主な成績	2010年	大阪国際女子マラソン:16位
	2006年	大阪国際女子マラソン:18位
	2010年	(2001年より連続11回出場中)
ベストタイム	2003~06年	篠山ABCマラソン:4連覇
	2005年	福知山マラソン:優勝
	2008年	福知山マラソン:優勝
	2010年	福知山マラソン:優勝
	2011年	福知山マラソン:優勝(2連覇)
		2時間43分30秒(フルマラソン)

グンゼは福知山マラソンに特別協賛しています

魅力的なインストラクターが楽しく指導  
「ダンスプログラム」が人気

広々としたスタジオで人気のパワーヨガやシンプルなエアロビクスダンスなど、目的やレベルに応じてさまざまなプログラムを実施します。



身体を目覚めさせる  
パワーヨガ



全身をしっかりと動かす  
エアロビクス

## 温浴分野

つかしん天然温泉「湯の華廊」  
ナノ・高炭酸泉導入でお肌しっとり!(6月14日)

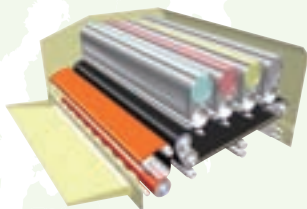
オープン以来、360万人にご来場いただいている天然温泉「湯の華廊」に新たにナノ・高炭酸泉を導入。炭酸とナノウォーターを掛け合わせているので保湿効果や浸透作用が高く、化粧水のようにしっとりやわらかいお湯を存分に味わえます。



ナノ・高炭酸泉のイメージ

# グンゼは中国市場でのビジネスを拡大しています。

## エンジニアリングプラスチック分野

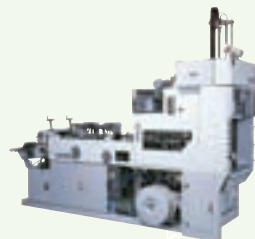


転写ベルト素材が使われている  
OA機器



郡是工程塑材(香港)有限公司  
(エンジニアリングプラスチック  
製品の加工・販売)

## メカトロ分野



自動結束機  
スタッカーバンドラー



北京北人郡是機械有限公司  
(印刷周辺機器の製造・販売)

## メディカル分野



生体吸収性縫合糸



郡是医療器材(深圳)有限公司  
(メディカル製品の販売)

## インナーウェア、レグウェア分野



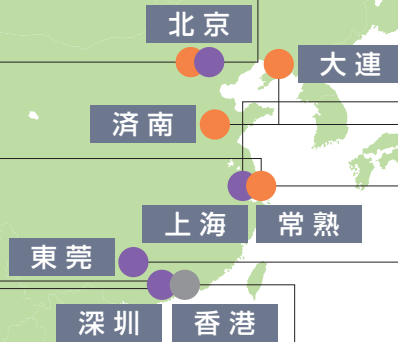
北京愛慕郡是服飾有限公司の開所式(10月)  
(紳士インナーウェアの販売)



郡是(上海)商貿有限公司  
(アパレル製品の小売及び卸売)



- 山東冠世針織有限公司  
(インナーウェア及びストッキングの生産)
- 濟南冠世時裝有限公司  
(インナーウェア及びストッキングの生産)
- 大連坤姿時裝有限公司  
(婦人インナーウェアの製造・加工)
- 山東冠世時裝加工有限公司  
(物流・加工)



# 中国拠点MAP

## プラスチックフィルム分野



上海郡是新塑材有限公司  
(熱収縮フィルムの製造・販売)



上海郡是新包装有限公司  
(プラスチックフィルムの加工・販売)



青島吉福包装有限公司  
(プラスチックフィルムの加工・販売)



熱収縮フィルム使用のペットボトル

### 中国でのグループ会社

- 機能ソリューション事業 9社
  - アパレル事業 9社
  - 事業部門の支援他 1社
- (2011年10月31日現在。香港含む、台湾除く。)

## 電子部品分野



GGI Technology Ltd.  
(タッチパネルの製造・販売)



タッチパネルが使用されている  
タブレット端末



東莞冠智電子有限公司(GZE)  
(タッチパネルの設計・開発・製造・販売)

## 繊維資材分野



上海郡是通虹繊維有限公司  
(ミシン糸の製造・販売)



常熟郡是輔料有限公司  
(織り・編みゴムなどの製造・販売)



郡是(上海)国際貿易有限  
公司(繊維資材の販売)

## 事業部門の支援



GUNZE INTERNATIONAL Hong Kong Limited.  
(事業部門の支援他)



## >>> 連結貸借対照表

(単位:百万円、単位未満切捨て)

科目	当第2四半期 連結会計期間末 平成23年9月30日現在	前第2四半期 連結会計期間末 平成22年9月30日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	75,770	70,473
固定資産	93,594	97,990
有形固定資産	68,608	68,457
無形固定資産	1,984	2,335
投資その他の資産	23,001	27,196
資産合計	169,365	168,463
<b>負債の部</b>		
流動負債	42,483	37,146
固定負債	15,655	19,006
負債合計	58,139	56,152
<b>純資産の部</b>		
株主資本	111,871	111,865
資本金	26,071	26,071
資本剰余金	14,081	14,083
利益剰余金	79,006	78,960
自己株式	△7,288	△7,249
その他の包括利益累計額	△1,979	△376
新株予約権	228	183
少数株主持分	1,106	638
純資産合計	111,226	112,310
負債及び純資産合計	169,365	168,463

### || 流動資産

#### 前年同期比52億円増加

たな卸資産41億円の増加などにより、全体では52億円の増加となりました。

### || 固定資産

#### 前年同期比43億円減少

株式の信託設定などに伴う投資有価証券20億円の減少、前払年金費用10億円の減少、長期貸付金4億円の減少などにより、全体では43億円の減少となりました。

### || 流動負債

#### 前年同期比53億円増加

コマーシャル・ペーパーを含む短期借入金54億円の増加などにより、全体では53億円の増加となりました。

### || 純資産

#### 前年同期比10億円減少

株主還元（配当）による14億円の減少、その他有価証券評価差額金10億円の減少、純利益計上による14億円の増加などにより、全体では10億円の減少となりました。

## ≫≫ 連結損益計算書

(単位:百万円、単位未満切捨て)

科目	当第2四半期 連結累計期間 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
売上高	67,059	67,228
売上原価	50,017	48,871
売上総利益	17,041	18,357
販売費及び一般管理費	16,431	16,690
営業利益	609	1,667
営業外収益	677	791
営業外費用	650	650
経常利益	635	1,808
特別利益	1,558	1,039
特別損失	1,428	1,602
税金等調整前四半期純利益	765	1,245
法人税等	532	504
少数株主損益調整前四半期純利益	233	740
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△96	21
四半期純利益	329	719

## ≫≫ 連結包括利益計算書

(単位:百万円、単位未満切捨て)

科目	当第2四半期 連結累計期間 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
少数株主損益調整前四半期純利益	233	740
その他有価証券評価差額金	△1,484	△2,634
繰延ヘッジ損益	△31	△274
為替換算調整勘定	△29	△436
その他の包括利益合計	△1,545	△3,345
四半期包括利益	△1,312	△2,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,197	△2,610
少数株主に係る四半期包括利益	△115	5

### || 売上高

前年同期比0.3%減少

機能ソリューション事業が電子部品分野の伸長で14億円の増収となりましたが、アパレル事業が13億円の減収、ライフクリエイト事業が3億円の減収となり、全体では1億円の減収となりました。

### || 営業利益

前年同期比63.5%減少

機能ソリューション事業2億円の減益、アパレル事業3億円の減益、ライフクリエイト事業3億円の減益となり、全体では10億円の減益となりました。

## ≫≫ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、単位未満切捨て)

科目	当第2四半期 連結累計期間 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 連結累計期間 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△2,789	2,165
投資活動による キャッシュ・フロー	△3,941	△3,977
財務活動による キャッシュ・フロー	6,346	2,402
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△3	△86
現金及び現金同等物の 増加額(又は減少額)	△387	504
現金及び現金同等物の 期首残高	6,905	5,496
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増加額	109	0
現金及び現金同等物の 四半期末残高	6,626	6,001

注)△印は支出超過を表わす。

# 株式の状況

(平成23年9月30日現在)

発行済株式総数 **209,935,165株**

◎自己株式(平成23年4月1日から平成23年9月30日)

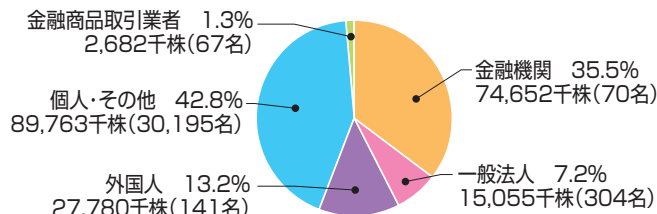
取得 19千株 (5百万円)

処分 8千株 (3百万円)

期末 16,864千株 (7,288百万円)

◎単元株式数：1,000株

株主数 **30,777名**



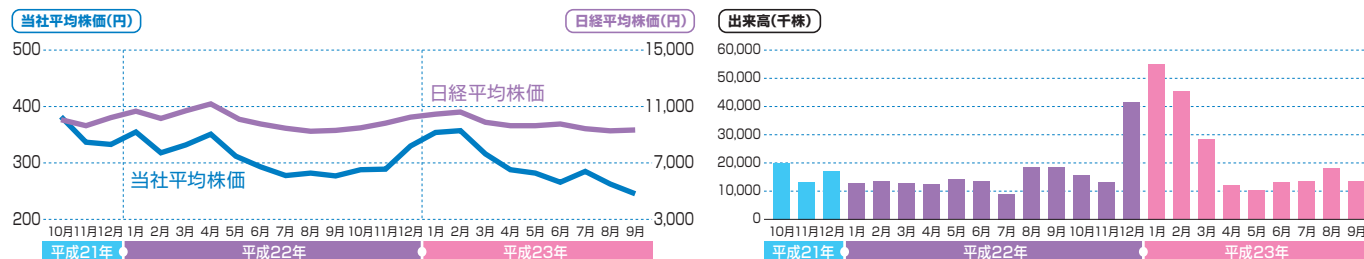
(注)円グラフは発行済株式総数に対する保有割合

大株主一覧(上位10社)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	31,304	16.21
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,131	3.17
株式会社京都銀行	5,875	3.04
第一生命保険株式会社	5,528	2.86
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	4,398	2.27
日本興亜損害保険株式会社	4,380	2.26
資産管理サービス信託銀行株式会社	3,801	1.96
株式会社GSIクレオス	2,655	1.37
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,460	1.27
グンゼグループ従業員持株会	2,244	1.16

(注)当社は、自己株式16,864千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 株価・出来高グラフ



## 株主メモ

**事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
**基準日** 定時株主総会 3月31日(毎年6月下旬開催)  
期末配当金 3月31日  
**公告方法** 電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

**上場取引所** 東京(第1部)、大阪(第1部)  
**証券コード** 3002  
**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**特別口座の口座管理機関**  
**同連絡先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL:0120-094-777(通話料無料)

### <ご注意>

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

# 会社の概況

(平成23年9月30日現在)

社名	グンゼ株式会社
設立年月日	明治29年8月10日
資本金	26,071百万円
従業員	2,042名(単体) 9,301名(連結)
本店	京都府綾部市青野町膳所1番地
大阪本社	大阪市北区梅田1丁目8番17号 (大阪第一生命ビル) TEL(06)6348-1313
東京支社	東京都中央区日本橋2丁目10番4号 TEL(03)3276-8710

## 主な連結子会社

福島プラスチック株式会社	上海郡是新塑材有限公司 (中国)
グンゼ包装システム株式会社	Gunze Plastics&Engineering Corporation of Europe N.V. (ベルギー)
グンゼ高分子株式会社	Gunze Plastics&Engineering Corporation of America (米国)
東北グンゼ株式会社	GGI Technology Ltd. (香港)
九州グンゼ株式会社	Guan Zhi Holdings Ltd. (香港)
グンゼ開発株式会社	Gunze Electronics U.S.A.Corp. (米国)
株式会社つかしんタウンクリエイト	山東冠世針織有限公司 (中国)
グンゼスポーツ株式会社	上海郡是通虹纖維有限公司 (中国)

## 取締役、監査役

代表取締役社長兼社長執行役員(CEO兼COO)	平田 弘
代表取締役常務取締役兼常務執行役員 コーポレートコミュニケーション部長(CFO兼CHO)	児玉 和
常務取締役兼常務執行役員 エンブラ事業部長(CRO)	丹原 英夫
常務取締役兼常務執行役員 アパレルカンパニー長(CCSRO)	金井 博芳
取締役(社外)	天野 勝介
取締役(社外)	白井 文
取締役兼執行役員 研究開発部長	鈴木 昌和
取締役兼執行役員 プラスチックカンパニー長(CCO)	服部 和徳
取締役兼執行役員 経営戦略部長(CMAO)	浜村 眞
取締役兼執行役員 アパレルカンパニーインナーウェア事業本部長(CLO)	小澤 七洋
監査役(常勤)	下井 幸夫
監査役(社外)	亀徳 忠正
監査役(社外)	杉山 清次
監査役	藤田 博

取締役を兼務するもの以外の執行役員は以下の通りです。

## 執行役員

常務執行役員 電子部品事業部長	悴山 滋
執行役員 開発事業部長	四方 仁史
執行役員 メディカル事業部長	鶴家 邦良
執行役員 グンゼ開発株式会社代表取締役社長	赤木 庸二
執行役員 アパレルカンパニーインナーウェア事業本部長	山田 篤史
執行役員 人事・総務部長(CHO代理)	赤瀬 康宏
執行役員 アパレルカンパニーレグウェア事業本部長	廣地 厚
執行役員 技術開発部長(CTO兼CIO)	友松 孝夫

(注)チーフオフィサー制度を採用し、チーフオフィサーで構成する経営執行会議にて、経営重要事項の審議を行い、意思決定の迅速化を図っております。

CEO	Chief Executive Officer(最高経営責任者)	CCO	Chief Compliance Officer(コンプライアンス担当)
COO	Chief Operating Officer(最高執行責任者)	CMAO	Chief Management & Accounting Officer(経営・管理担当)
CFO	Chief Financial Officer(財務担当)	CLO	Chief Logistics Officer(物流担当)
CHO	Chief Human-Resources Officer(人事担当)	CTO	Chief Technical Officer(技術担当)
CRO	Chief Research & Development Officer(研究開発担当)	CIO	Chief Information Officer(情報担当)
CCSRO	Chief Corporate Social Responsibility Officer(CSR担当)		

# 株主さま優待について

毎年9月末(中間時)、3月末(期末時)の株主名簿において単元株(1,000株)以上の株式をご所有の株主さまに、下記の優待をご用意しております。

中間期は、贈呈品を受け取る代わりに、東日本大震災で被災された方への寄付ができます。

## 優待内容

優待 1

### 中間時のみ

1,000株以上3,000株未満保有で1口(3,000円相当)、3,000株以上で2口(6,000円相当)の贈呈品をお受け取りできます。

今回は東日本大震災の被災者の方への支援として**贈呈品を受け取る代わりに寄付**をしていただくこともできます。

優待 2

### 中間時・期末時

■通販カタログ掲載商品の  
30%優待割引

(2011年より20%割引から30%割引に変更しました)



みなさまよりご愛顧いただいております通販カタログは、上質にこだわったインナーウェアや、ホームウェアを選びすぐった『セレストایل』と、従来からの商品が中心の『ベーシックコレクション』の2つがございます。『セレストایل』は季節に合わせて1年に4回発行いたします。

株主さま優待についてのお問い合わせは下記フリーダイヤルにお願いします。

#### 受付期間12月29日(木)まで

(受付時間 午前10時~午後5時/土・日・祝日は除く)

 0120-922-745

上記期間以降のお問い合わせについては

(受付時間 午前10時~午後5時/土・日・祝日は除く)

 0120-788-789